

講義科目 : 居住計画論	単位数 : 2
担当 : 木下 誠一	学習形態 : 選択科目
	建築士指定科目
	実務経験 : 有

講義の内容・方法および到達目標

住宅や集合住宅、高齢者福祉施設における人々の諸要求を把握し、行為と空間との対応関係について理解し、空間の規模設定や機能構成、空間デザイン等、建築計画の理念や方法を身に着けることを目標とする。

授業計画

- 第1回 ガイダンス、住宅の敷地条件（配置計画）
- 第2回 住宅の機能とゾーニング、動線計画
- 第3回 住宅の寸法計画（人体寸法と動作寸法、モジュール等）
- 第4回 住宅の空間構成（平面計画）
- 第5回 住宅の空間構成（断面計画）
- 第6回 住宅の各室の計画（居間・個室等）
- 第7回 住宅の水まわりの計画（台所、風呂、便所）
- 第8回 住宅の収納の計画
- 第9回 住宅の外部空間の計画（立面計画・外構計画）
- 第10回 集合住宅の計画（1）計画手法
- 第11回 集合住宅の計画（2）事例
- 第12回 高齢者福祉施設の計画（1）施設体系
- 第13回 高齢者福祉施設の計画（2）通所施設・事例
- 第14回 高齢者福祉施設の計画（3）入所施設・事例
- 第15回 まとめと確認

教材・テキスト・参考文献等

随時、資料を配付する。

成績評価方法

- ・出席を毎回取る。6回以上欠席した場合には評価の対象外とする。
- ・講義のテーマ毎に実施するレポートにより評価する（100%）。

実務経験

一級建築士として建築設計事務所に勤務した経験を活かし、授業では実践的な計画・設計手法についても講義する。